

大町町「地域おこし協力隊（子育ての声をあつめる「子育てエンジョイサポーター）」 募集要項

1 募集概要

大町町は佐賀県の中心に位置する人口 6,000 人ほどの小さな自治体です。子育て環境としては、町内には保育園が 2 園、小中一貫校が 1 校あります。

そんな大町町では政策として子育て支援の充実を掲げています。出生祝い金制度や保育園の副食費（給食費）無償化、高校生までの医療費の無償化など様々な取り組みをしてきました。一方で、乳幼児や保護者が集えるような児童館や一時預かりができるサポートはありません。そこで、一層の子育て支援の充実を図るために、まずは 0 歳~6 歳までの未就学児の保護者の皆さんが本当に求めている子育て支援のニーズを集めることを考えております。

その中で、本当に必要なサポートを取り入れ、子育て中の保護者の皆さんに自由な時間ができたり、子育てが少しでもしやすくなったり、これまで以上に子育てを楽しんでもらいたいと考えております。

また、都市地域の意欲あふれる人材を積極的に大町町に受け入れることにより、町に新たな風を取り入れ、町の活性化につながる施策を進めるとともに、町への移住・定住を促し、まちづくりに関心を持ってくれる人を増やしていきたいと考えております。以上の二つを実現していくため、「地域おこし協力隊員（子育ての声をあつめる「子育てエンジョイサポーター）」を募集します。

2 ミッション名

パパ・ママの希望を叶えたい！子育ての声をあつめる「子育てエンジョイサポーター」

【活動内容】

- ① 保護者と仲良くなる・子どもたちと触れ合う
- ② 保護者からの子育て支援の声（ニーズ）を集める
- ③ 集めた声（ニーズ）を大町町に共有する
- ④ 担当課内での定期ミーティング

<活動の詳細>

① 保護者と仲良くなる・子どもたちと触れ合う

保護者の皆さんからの声を集めるためには、保護者や子育て支援活動を行う方たちと信頼関係を築くことが欠かせないと考えています。なので、特に最初の 1 年間はいろんな活動を通して、まずは保護者の皆さんと仲良くなることを大切にしたいです。

とはいえ、難しいことではなく、たとえば子育てサークルのお手伝いや乳児健診の手伝い、イベントの企画などを通して保護者の皆さんや地域の方たちとの接点を増やしてください。

また、この仕事の魅力の1つは子どもと触れ合う機会がたくさんあることです！保護者の皆さんだけでなく、子どもたちともたくさん出会って仲良くなって欲しいです。

※子育てサークルについて・・・大町町が主催しているサークルが月に1回、先輩隊員の方が主催してくれているサークルが月に2回と現状合わせて月に3回開催されています。

※乳児健診（集団健診）・・・乳児健診は大町町に暮らすすべての子育て世帯の保護者の方に出会える貴重な機会です。大町町は小さな町なので、0歳～6歳までの子どもの人数も各年齢だいたい40名前後と把握しやすいです。

② 保護者からの子育て支援のニーズを集める

①であげたような、活動の中からも自然と保護者の皆さんの声が集まると思いますが、それに加えて、アンケートを実施してみたり、保育園のお手伝いに行ってみたりと、模索しながらニーズを集めてもらいたいです。どんな風にニーズを集めるかぜひ提案してください。また、2年目以降は集めた声を元に、できそうなことを選びいくつか子育て支援策として試しに実践することもお願いできたら嬉しいです。

③ 集めた声（子育て支援のニーズ）を大町町に共有する

週に1度の担当課内での定期ミーティングでの共有はもちろん、集めた声を大町町役場内や関係者、町長にも届けてもらいたいと考えています。年に1度、活動状況と集めた声を報告する会を開催予定です。2年目からは年に1度、活動レポートの作成もお願いしたいです。活動レポートは、論文のような堅苦しいものでなく、集めてもらった声わかりやすい形になっていればOKなので、気負わないでもらえたら嬉しいです。中身は一緒に相談しながら考えましょう。

※①～③で想定される具体的な活動のイメージ

- ・既存の子育てサークルの手伝い
- ・乳児健診の手伝い
- ・自発的な子育てサークル、保護者教室、イベントなどの企画運営

（保護者教室の例）お父さんのための子育てレッスン！、おじいちゃんおばあちゃんのための今の子育て、離乳食の作り方などなど。

- ・大町町立の保育園のお手伝い
- ・アンケート調査の実施、集計
- ・集めた声の中から出来そうなことを選び、試してみる
- ・年に1度の活動報告会
- ・2年目以降から年に1度の集めた声（子育て支援のニーズ）の報告レポートの作成 な

ど。

④ 担当課内での定期ミーティング

週に1度定期的なミーティングを開催予定です。集めた声の共有はもちろん、活動状況の共有、大町町で楽しく暮らしているかの確認などをこまめに話せたらと思っています。お互いに本当に忙しいときにはパスすることもあるかもしれませんが、相談しながら進めましょう！

※災害時のサポート

大町町は令和元年と3年の2回、豪雨の被害を受けています。その際に現在着任4年目の先輩隊員さんは子どもの居場所作りや避難所運営などで活躍してもらっています。(先輩隊員は、新型コロナウイルス感染症の活動への影響を踏まえ、協力隊の任期を延長中です。)

<1日の流れイメージ>

8:30 出勤
~12:00 活動
12:00~13:00 昼休み
13:00~17:00 活動
17:00 帰宅

<1週間の流れイメージ>

月 休み
火 役場内にて打合せや作業
水 一時預かりや子育て支援の勉強
木 Peri.にて、イベント(子育てサークル、保護者教室など)準備、地域の方との打合せなど
金 Peri.にて、イベント準備、地域の方との打合せ
土 イベント開催(保護者教室)
日 休み

<3年間の流れイメージ>

[1年目]

- ・大町に暮らすパパ・ママ、子どもたちをはじめ、色んな人たちと仲良くなる。
- ・子育てサークル、乳児健診、イベントなどの手伝いや企画運営をする。
- ・年度末に活動報告会を実施する。

↓

〔2～3年目〕

- ・1年目の子育てサークル、乳児健診、イベントの手伝いや企画運営を土台に子育ての声を集める。
- ・集めた声の中から出来そうなことを選び、自主企画としてやってみる。
- ・年度末に活動報告会を実施し、レポートを提出する。

まず1年目は、しっかりと大町に暮らす色んな人たちのことや町のことを知って欲しいです。お互いに顔を知り人柄を知ることによって、2年目以降の活動が飛躍的に行きやすくなると考えています。

それから、2年目以降に定住を目指す場合には、勤務日数の調整が可能になります。定住に向けた資格取得や住居の確保、就職活動、起業準備が行いやすいよう週5勤務から週4勤務に変更が可能です（週4勤務の場合は給与が少し減額になります）。

3 募集人員

2名（性別は問いません）

4 募集対象

- ① 心身ともに健康で誠実に勤務ができる方
- ② 地域の活性化に意欲があり、地域が抱える課題の解決に積極的に取り組むことができる方
- ③ 子どもが好きで、子育て支援に関心がある方
- ④ 人の話に耳を傾けたり、収集した情報を整理することが好きな方
- ⑤ 普通自動車運転免許を所持している方
- ⑥ 一般的なパソコンの操作ができる方
- ⑦ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- ⑧ 次の掲げる要件のいずれかを満たし、生活の拠点を大町町に移し、大町町へ住民票を異動させることができる方
 - ・現在、3大都市圏ををはじめとする都市地域等に居住されている方（※）
 - ・大町町以外において、地域おこし協力隊として同一の地域での活動経験が2年以上かつ、委嘱期間終了後1年以内の方
 - ・JETプログラム修了者（2年以上JET参加者として活動し、かつJETプログラム終了から1年以内）の方

※総務省「地域おこし協力隊」のWEBページに掲載されている「特別交付税措置に係る地域要件確認表」における地域要件に該当すること。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000717676.pdf 5

勤務地

大町町役場内の子育て・健康課に在籍しますが、大町町内をフィールドとして様々な場所・様々な人と関わるために出張もあります。

6 雇用形態・期間

・大町町地域おこし協力隊設置要綱に基づき町会計年度任用職員として職務を委嘱します。

・委嘱期間：令和5年4月～5月頃から令和6年3月31日まで

採用日は、採用決定日次第で調整可能ですのでご相談ください。

※2年目以降は年度単位の更新となり、最長で3年間となります。

7 勤務条件等

(1) 報酬等

[1年目] 月額 233,300円 (賞与なし)

[2,3年目] 月額〇〇円(下記勤務日数等に応じて変動あり・要相談)～233,300円 (賞与なし、金額は勤務日数による)

(2) 勤務日・勤務時間

[1年目]

週 5 日 8:30～17:00 (休憩 12:00～13:00)

[2～3年目]

・週 4～5 日 8:30～17:00 (休憩 12:00～13:00)

※定住活動等のため勤務日数の調整可能(要相談)

・活動内容により時間変更可能

・会計年度任用職員として、勤務時間外や災害時の避難所運営等に関わる場合があります。その際は時間外勤務手当 又は振替休日に対応します。

(3) 有給休暇

10日

(4) 待遇・福利厚生

①住居は大町町で用意します。(家賃は町で支払います。)

②社会保険(雇用、健康、厚生年金)

③健康診断

④活動に必要な車両は貸与します。

8 申込受付期間

令和4年12月23日(金)から令和5年1月23日(月)17:00必着

9 選考方法

(1) 第1次選考【書類選考】

受付期間内に必着のこと。書類選考の上、結果を1月27日（金）以降に全員に文書で通知します。

〈提出書類〉

(ア) 大町町「地域おこし協力隊」応募用紙

(イ) 志望動機（400字程度）・自己PR（字数無制限）を任意の様式に記入

(ウ) 住民票抄本（PDF可）

〈提出先〉〒849-2101 佐賀県杵島郡大町町大字大町 5017 番地

大町町役場 子育て・健康課 子育て支援係

kaikeinendo@town.omachi.saga.jp

(2) 第2次選考

【面接】

第1次選考合格者については、面接による第2次選考を実施します。

面接予定日

2月23日（木）祝日・24日（金）の両日

面接場所

大町町役場庁舎

※応募に係る経費（書類申請費用及び面接時の交通費など）はすべて応募者の負担となります。ただし、第2次選考に掛かる宿泊費等については予算の範囲内で一部助成します。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

10 問い合わせ先

〒849-2101

佐賀県杵島郡大町町大字大町 5017 番地

大町町役場

子育て・健康課 子育て支援係（担当：橋富）

TEL0952-82-3186 FAX0952-82-3060

kaikeinendo@town.omachi.saga.jp

11 その他

本町までの交通費及び引っ越し費用、住居の建物火災保険料、生活備品、光熱水費、その他の経費はご負担いただきます。